

令和 8 年 6 月 19 日

オロク商会株式会社

株式会社おきなわ C & C ホールディングス

包括業務提携契約締結に関するお知らせ

オロク商会株式会社（本社：沖縄県那覇市小禄、代表取締役社長：具志 浩和、以下「オロク商会」）と株式会社おきなわ C & C ホールディングス（本社：沖縄県那覇市西、代表取締役社長：大神田 睦、以下「C & C」）は、本日、地域課題解決型ビジネスモデルの共創を目的とした「包括業務提携契約」を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 提携の経緯

本提携は、2026 年 6 月 19 日付で C & C 会長に就任した渡嘉敷 靖 氏が、従前よりオロク商会の社外取締役を務めていることを背景として、双方の事業特性や地域課題への問題意識を共有する中で、両社の補完関係および高いシナジー可能性が確認されたことにより実現したものです。

2. 提携の背景および目的

近年、沖縄県内の不動産市場では、相続、住宅ローン返済困難、後継者不在等を背景に、不動産を取り巻く課題が複雑化・多様化しており、単純な売却や仲介のみでは顧客ニーズに十分応えられないケースが増加しています。本提携は、両社が有する専門性とネットワークを相互に活用し、「資産活用」「生活再建」「事業承継」までを包括的に支援する地域課題解決型ソリューションの提供を通じて、沖縄県内における持続可能な地域経済循環の形成に寄与することを目的とするものです。

3. 提携の主な内容

- ① セール&リースバック（住みいるリース）の共同推進
- ② 不動産 M & A（不動産保有法人の株式譲渡等）の共同推進
- ③ 事業承継・企業再生・資産承継支援
- ④ 権利関係が複雑な案件、老朽不動産、遊休資産等に係る投資・再生案件の連携

4. 両社の役割

オロク商会：地域密着型不動産会社としての顧客接点力および案件創出力を活かし、不動産案件の初期接点、顧客ニーズの把握、査定・仲介業務等を担う。

C & C：サービサー事業を基盤としたソリューション機能を活かし、案件分析・スキーム設計、財務・税務分析、不動産 M & A、投資判断、事業再生支援等を担う。

5. 今後の展望

両社は、本提携を単なる案件紹介型の連携にとどめず、不動産・金融・M & A・投資・再生・事業承継を横断的に組み合わせた「沖縄型地域ソリューションプラットフォーム」への進化を目指し、地域に根差した持続可能な価値創造を推進してまいります。

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社おきなわ C & C ホールディングス 総合企画部／仲栄真

〒900-0036 沖縄県那覇市西 1-19-7 TEL：098-969-5888

包括業務提携のご案内

両社の強みを融合し、地域課題解決型ソリューションで沖縄の未来創りに貢献します。

オロク商会株式会社

地域に密着した不動産の総合ソリューション企業

-  年間600件以上の査定実績
豊富な実績とデータに基づく最適なご提案
-  法人資産ソリューション・軍用地取引に強み
企業の資産価値向上と軍用地取引をサポート
-  開発・建築・賃貸管理・分譲住宅
企画・設計・施工から管理までワンストップ対応
-  相続相談など「ベストな不動産ソリューション」
相続・資産承継まで幅広くサポート

地域の皆様・企業様に「ベストな不動産ソリューション」を提供



パートナーシップで価値を創造

両社の強みとネットワークを最大限に活用し、お客様の課題解決と地域の発展に貢献します。

提携の主な内容

- 不動産部門における情報共有および案件連携
- 開発・投資案件における共同検討
- 不動産関連事業の拡大に向けた協業

具体的な取り組み事例

① セール&リースバック(住みいるリース)



不動産を売却後も
住み続けられる仕組みを提供し、
資金調達と住まいの
継続利用を両立します。

②

不動産 M & A



不動産保有法人の株式譲渡等を通じて、
事業承継・事業拡大・資産の最適化を
実現します。

③

再生案件の連携等



権利関係が複雑な案件、
老朽不動産、遊休資産等に係る
投資・再生案件を両社で連携し、
新たな価値を創出します。

両社連携による
3つの価値



お客様への最適なソリューション提供
不動産・金融・投資のノウハウを融合し、
多様な課題にワンストップで対応



事業シナジーの創出
情報・ネットワーク・専門性の相互活用により、
新たな価値と事業機会を創出



地域経済への貢献
持続可能な地域社会の実現に向けて、
沖縄の未来づくりに貢献

両社の連携により、沖縄の未来をともに創造してまいります。